

騒音下でも、現場の意思疎通が可能

騒音下無線拡声システム

- 工場などの騒音下において作業員同士への音声連絡が可能になります。
- 工場の安全作業に貢献します。



作業車（フォークリフト車など）とオペレータ室の会話を作業現場に拡声することで、作業の安全性を高めることができます。



咽喉マイクを利用することにより、騒音下の現場での意思疎通が実現可能です。

危険な作業
現場など



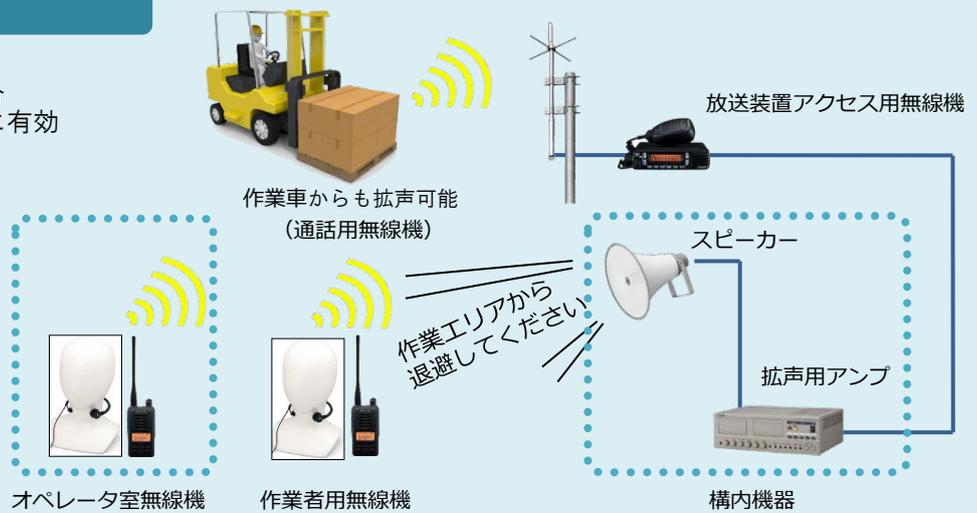
構内作業員への
一斉放送など



システムはデジタル簡易無線と特定小電力無線の2つをラインナップ

■ デジタル簡易無線

- ・ 広域での運用をご希望の場合
- ・ 敷地面積が大きい場合などに有効



■ 特定小電力無線

- ・ 狭域での運用をご希望の場合
- ・ 使用場所が150㎡程度までのエリア



咽喉 マイク



咽喉マイクは首に取り付けることにより声帯振動を捉えるマイクです。空気の振動を拾わないため、周囲に雑音があっても明瞭度が確保できます。またハウリング（音の回り込み）も抑えることができます。

事例

音声による意思疎通が必要なプラントで、オペレータ室と作業員間の連絡およびフォークリフト運転者（個室タイプ運転席）との意思疎通を実現しました。

●仕様および外観は、予告なく変更することがあります。●写真の色は印刷のため実際の色と異なることがありますので、あらかじめご了承ください。●画面はハメコミ合成です。

本ソリューションについてのお問い合わせは

株式会社 JVCケンウッド・公共産業システム <http://jkpi.jvckenwood.com/>

ソリューション営業部 ソリューション営業4グループ TEL 045-443-3054
〒221-0022 横浜市神奈川区守屋町 3-12